

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

平成29年6月22日(木)

【報告事項】

1 夏季における性犯罪予防対策の強化について

(生活安全部)

警察本部から「性犯罪認知件数は、例年、夏季に増加傾向にあることから、7月1日から8月31日までの間、県下の警察署において、警戒強化やキャンペーンなどの予防対策を行うほか、昨年の認知件数等を踏まえて、14の警察署を重点警察署に指定して執行隊を投入するなど、集中的な性犯罪抑止対策を展開する。」旨の報告があった。

公安委員から「福岡犯罪被害者支援センターの活動との関係はどうなっているのか。」旨の発言があり、警察本部から「昨年から、同支援センターと県警察との情報交換を定期的に行うようにしており、犯罪被害に係る情報提供についても、一昨年の18件から昨年は51件に増えるなど、関係は活性化している。被害者支援は、性犯罪だけに限らず、交通事故等もあり、今後も連携を図っていく。」旨の説明があった。

公安委員から「以前はあまりなかったが、最近は、被害者の方々がテレビ等で発言される場面を見るようになった。」旨の発言があり、警察本部から「そういう勇気ある方々も、しっかりサポートしていかなければならないと考えている。」旨の説明があった。

公安委員から「性犯罪関係の法改正により、何か影響はあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「法改正により直ちに影響がでるものではないが、やはり被害者の方の協力無くしては性犯罪の立件はできないことから、法改正により性犯罪被害者の方々の負担が大きく軽減されるという訳ではないことを我々も良く認識した上で、改正法を活用しながら、性犯罪を犯す者の検挙を進めていかなければならないと考えている。」旨の説明があった。